

## 根面う蝕への対応：最新の診断法とシールド・レストレーション

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯科保存修復学分野  
教授 吉山 昌宏

超高齢化社会に突入した現在、8020 達成も現実的になってきつつあり、歯の欠損の第一要因としての歯周病に対する予防・治療に臨床家は奔走してきた。ところが近年、高齢者の根面う蝕の多発傾向とそれに伴う知覚過敏が問題視されてきており、2014 年 4 月の診療報酬改定では「自立度が低下した在宅等で療養を行っている者の初期根面う蝕に対するフッ化物歯面塗布」が評価された。すなわち、自立度が低下した有病高齢者では、口腔ケアもままならない状況にあることを示唆していると思われる。また、健常な高齢者であっても、根面う蝕、さらには知覚過敏に対する認識の欠如も背景には存在していると思われる。そのような中、在宅訪問診療の現場、臨床の現場として、実際の根面う蝕の治療、さらには知覚過敏への処置、とくに上顎臼歯部などは非常に困難であることが認識されており、治療というよりは予防・進行抑制的なアプローチが主とならざるをえないと考えられる。すなわち「う窩発生以前の取り組み」に対するメルクマールが必要と言える。

そこで、高齢者の根面う蝕の最新の診断法を述べるとともに、高濃度フッ素配合歯磨剤の応用やフッ化物塗布、各種薬剤塗布、接着性フロアブルレジン修復や私が提唱する抗菌性レジンを用いたシールド・レストレーション（MSR 法）の中でなにが有効なのかを考察してみたい。

吉山 昌宏（よしやま まさひろ）

### 略 歴

- 1982 年 徳島大学歯学部卒業(第 1 期生)
- 1986 年 同大学院歯学研究科修了(歯学博士)  
同大学歯学部助手(歯科保存学)
- 1988 年 同大学歯学部附属病院講師
- 1994 年 ジョージア医科大学 歯学部客員講師
- 2000 年 岡山大学歯学部教授
- 2001 年 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授
- 2003 年 岡山大学歯学部附属病院副院長
- 2006 年 岡山大学病院特殊歯科治療部部長
- 2007 年 日本接着歯学会常任理事



2008年 日本歯科審美学会理事  
2013年 日本歯科医学会学術委員長

#### 専門医など

日本歯科保存学会指導医・専門医  
日本歯科審美学会認定医  
日本接着歯学会認定医  
日本再生歯科医学会指導医・認定医

#### 学会活動・役職

日本歯科保存学会理事  
日本歯科審美学会理事  
日本歯科理工学会理事  
日本再生歯科医学会名誉会長・理事  
日本接着歯学会代議員  
岡山歯学会理事

#### 著書

う蝕治療のミニマル・インターベンション(編著)(クインテッセンス出版)  
MI時代の歯科知識(編著)(永末書店)  
失敗しない歯髄保存療法(編著)(クインテッセンス出版)  
目的別PMTCとオーラルケア(編著)(クインテッセンス出版)  
保存修復学(編著)第6版(医歯薬出版)